



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 東京テアトル株式会社
コード番号 9633 URL <https://www.theatres.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,460	12.3	8		33		636	74.7
2025年3月期第1四半期	3,970	1.5	169		134		2,516	

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 748百万円 (74.6%) 2025年3月期第1四半期 2,950百万円 (697.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	92.28	
2025年3月期第1四半期	349.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	29,358	16,235	55.2	2,350.56
2025年3月期	28,907	15,555	53.7	2,251.79

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 16,208百万円 2025年3月期 15,527百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		10.00	10.00
2026年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	1.0	50	81.3	50	81.6	600	80.3	84.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	8,013,000 株	2025年3月期	8,013,000 株
期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,117,295 株	2025年3月期	1,117,295 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	6,895,705 株	2025年3月期1Q	7,191,625 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、四半期決算短信 [添付資料] 3 ページの「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

2026年3月期第1四半期連結累計期間（以下「当四半期」といいます。）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクや、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響などにより、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、当年度の連結業績は、中古マンション再生販売事業及び飲食事業が増収となったことから、売上高は4,460百万円（前年同期比12.3%増）となりましたが、映画制作配給事業の不振により、営業損失は8百万円（前年同期は営業損失169百万円）、経常利益は33百万円（前年同期は経常損失134百万円）となりました。また当四半期において、固定資産売却益872百万円を特別利益に計上いたしました。前年度に多額の特別利益を計上した反動減により、親会社株主に帰属する四半期純利益は636百万円（前年同期比74.7%減）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期	増減
売上高	3,970	4,460	+489
営業損益	△169	△8	+160
経常損益	△134	33	+168
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,516	636	△1,880

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

■セグメント別外部売上高（百万円）

売上高	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	762	909	+146
飲食関連事業	1,381	1,476	+95
不動産関連事業	1,826	2,074	+247
計	3,970	4,460	+489

■セグメント別営業損益（百万円）

営業損益	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	△237	△137	+100
飲食関連事業	48	56	+7
不動産関連事業	246	290	+43
調整額	△227	△218	+8
計	△169	△8	+160

<映像関連事業>

(映画興行事業)

当四半期は『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』『片思い世界』『MIRRORLIAR FILMS Season7』などが高稼働したことにより、前年同期比で増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、前年度末から変わらず7館18スクリーンです。

(映画制作配給事業)

当四半期は『片思い世界』『ぶぶ漬けどうどす』『映画 きかんしゃトーマス ぼくのたいせつなともだち』など5作品を配給いたしました。中でも『片思い世界』のヒットにより、前年同期比で増収となりました。

(ソリューション事業)

積極的な営業活動によりシネアドの受注が増加したこと等から、前年同期比で増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は909百万円（前年同期比19.3%増）となりましたが、映画制作配給事業において、出資額を上回る収益を上げられなかったため、営業損失は137百万円（前年同期は営業損失237百万円）と

なりました。

<飲食関連事業>

(飲食事業)

前年度第2四半期以降に、焼鳥専門店チェーン「串鳥」において、テイクアウト専門店を含む3店舗を出店したこと、その他都内飲食店においても1店舗を出店したこと等から、前年同期比で増収となりました。

■飲食店・販売店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	37	37	0
その他	9	9	0
飲食店 合計	46	46	0
販売店 合計	5	5	0

以上の結果、飲食関連事業の売上高は1,476百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は56百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

<不動産関連事業>

(不動産賃貸事業)

賃貸物件は引き続き高稼働を維持しておりますが、前年度及び当年度において所有物件の入替を行ったことから前年同期比で減収となりました。

(中古マンション再生販売事業)

東日本不動産流通機構（東日本レイズ）によりますと、当四半期の首都圏の中古マンション市場は、成約件数が3四半期連続で前年同期を上回り、成約価格も51四半期連続で上昇するなど引き続き好調に推移いたしました。当事業につきましても、当四半期は販売件数を大きく伸長し、前年同期比で大幅な増収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は2,074百万円（前年同期比13.6%増）となり、営業利益は290百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当四半期末の資産合計は、前年度末と比べて450百万円増加し、29,358百万円となりました。これは、現金及び預金が183百万円増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が209百万円増加したこと、販売用不動産が866百万円増加したこと、建物及び構築物が355百万円減少したこと、土地が417百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前年度末と比べて229百万円減少し13,122百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が125百万円増加したこと、短期借入金が144百万円増加したこと、繰延税金負債が176百万円増加したこと、未払金が458百万円減少したこと、長期借入金が209百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前年度末と比べて679百万円増加し、16,235百万円となりました。これは、利益剰余金が567百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が113百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日付「2025年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,623,702	3,807,155
受取手形、売掛金及び契約資産	531,120	740,801
商品	217,804	116,802
販売用不動産	2,696,890	3,563,466
貯蔵品	39,818	39,433
その他	1,779,690	1,702,483
貸倒引当金	△9,150	△15,434
流動資産合計	8,879,876	9,954,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,525,660	3,169,843
機械装置及び運搬具（純額）	169	42
工具、器具及び備品（純額）	281,415	285,386
土地	12,168,815	11,751,077
リース資産（純額）	542	441
建設仮勘定	41,351	41,926
有形固定資産合計	16,017,955	15,248,718
無形固定資産		
ソフトウェア	43,423	40,925
その他	3,655	7,420
無形固定資産合計	47,079	48,345
投資その他の資産		
投資有価証券	3,378,265	3,541,428
差入保証金	394,997	395,017
繰延税金資産	81,674	67,234
その他	168,394	163,022
貸倒引当金	△60,405	△60,405
投資その他の資産合計	3,962,926	4,106,297
固定資産合計	20,027,961	19,403,361
資産合計	28,907,837	29,358,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	978,231	1,103,494
短期借入金	—	144,000
1年内返済予定の長期借入金	1,504,472	1,379,449
リース債務	442	445
未払金	787,360	328,605
未払法人税等	56,629	140,989
前受金	203,145	192,567
賞与引当金	217,376	113,446
その他	348,372	510,977
流動負債合計	4,096,031	3,913,977
固定負債		
長期借入金	4,676,376	4,467,371
リース債務	150	37
長期未払金	669	575
長期預り保証金	826,474	809,974
繰延税金負債	1,474,261	1,650,795
再評価に係る繰延税金負債	875,721	875,721
退職給付に係る負債	959,341	958,222
資産除去債務	443,381	446,164
固定負債合計	9,256,377	9,208,865
負債合計	13,352,408	13,122,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,736,741	3,736,741
利益剰余金	5,609,951	6,177,310
自己株式	△1,429,344	△1,429,344
株主資本合計	12,469,988	13,037,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,200,299	1,314,056
土地再評価差額金	1,857,368	1,857,368
その他の包括利益累計額合計	3,057,667	3,171,425
非支配株主持分	27,772	26,454
純資産合計	15,555,428	16,235,227
負債純資産合計	28,907,837	29,358,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,970,414	4,460,240
売上原価	2,989,079	3,311,776
売上総利益	981,334	1,148,464
販売費及び一般管理費		
役員報酬	61,593	64,574
広告宣伝費	15,792	7,889
人件費	554,674	546,762
賞与引当金繰入額	85,130	77,197
退職給付費用	25,949	16,343
賃借料	80,140	78,007
水道光熱費	44,760	46,314
貸倒引当金繰入額	693	6,283
その他	281,763	313,948
販売費及び一般管理費合計	1,150,498	1,157,319
営業損失(△)	△169,164	△8,855
営業外収益		
受取利息	32	44
受取配当金	46,738	65,143
その他	1,745	2,030
営業外収益合計	48,516	67,219
営業外費用		
支払利息	13,005	23,320
借入関連費用	465	1,027
その他	503	142
営業外費用合計	13,975	24,491
経常利益又は経常損失(△)	△134,622	33,872
特別利益		
固定資産売却益	3,517,295	872,442
資産除去債務戻入益	22,946	—
特別利益合計	3,540,242	872,442
特別損失		
固定資産除却損	23,887	3,063
事業所閉鎖損失	66	1,048
特別損失合計	23,954	4,111
税金等調整前四半期純利益	3,381,665	902,203
法人税、住民税及び事業税	858,357	127,616
法人税等調整額	11,877	139,587
法人税等合計	870,235	267,204
四半期純利益	2,511,430	634,998
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,028	△1,317
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,516,459	636,316

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,511,430	634,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	439,405	113,757
その他の包括利益合計	439,405	113,757
四半期包括利益	2,950,836	748,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,955,864	750,073
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,028	△1,317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	82,787千円	87,117千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	映像関連事業	飲食関連事業	不動産関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	762,789	1,381,027	1,826,597	3,970,414	—	3,970,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,459	1,879	586	3,925	△3,925	—
計	764,248	1,382,907	1,827,183	3,974,339	△3,925	3,970,414
セグメント利益 又は損失(△)	△237,702	48,956	246,741	57,996	△227,160	△169,164

(注) 1 セグメント利益の調整額△227,160千円には、セグメント間取引消去△1,393千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△225,767千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	映像関連事業	飲食関連事業	不動産関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	909,781	1,476,034	2,074,423	4,460,240	—	4,460,240
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,560	1,134	1,222	3,917	△3,917	—
計	911,342	1,477,169	2,075,646	4,464,158	△3,917	4,460,240
セグメント利益 又は損失 (△)	△137,640	56,387	290,597	209,344	△218,199	△8,855

(注) 1 セグメント利益の調整額△218,199千円には、セグメント間取引消去△1,438千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△216,761千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。